

トピックス

トピックス

1

こども発達支援センター
～療育に関わる方の研修を受け入れています～

こども発達支援センターは、地域療育支援事業として「療育に関わる方の研修」を受け入れています。

今年は新型コロナ禍の中、一度に受け入れる研修生数を制限するほか、研修生に一定期間の事前健康観察を依頼し、また、マスクの着用や手指消毒を徹底した上で、研修生がこども達に直接触れないメニューも取り入れるなどして、9月から受入れを開始しました。この号が発行される頃には、県内各地の児童発達支援事業所などから約20組の研修生を受け入れている予定です。

研修生の皆さんからは様々な意見が寄せられていますので、それらを真摯に受けとめ、事業を少しずつブラッシュアップして行きたいと考えています。

なお、地域療育支援事業としては、市町や児童発達支援事業所を対象とした研修会も開催しています。



研修生

こどもに成功体験をさせるには事前準備が大切ということね

イスなども身体状況に合わせて改修されている！

換気や三密回避にも気を遣っているのね

ここは親子両方の居場所になっているわ

トピックス

2

リハビリテーション部 ～コロナ禍での退院に向けての療法士の取り組み～

私たち療法士は、患者さんの退院支援として今までも次のような取り組みをしてきました。

ご家族や関係者の皆さまに患者さんの状態を実際に見ていただいた上で、退院後のサービス利用や福祉用具導入に向けた助言、介助方法の説明や動作指導、必要に応じ療法士が自宅を訪問して実際に患者さんの動作を確認しながら家屋改修や生活動作の助言など。

現在は新型コロナ感染対策のため、ご家族や関係者の皆さまが患者さんと直接対面する機会は少なくなっています。しかし、3密対策やマスク、ゴーグルの使用、事前にタブレット端末を使用して撮影した患者さんの様子を動画編集し、出来るだけ短時間で説明が行える工夫など、試行錯誤の状況ではありますが、日々改善を目標に行っています。

すべては患者さんが退院先でも安心して暮らせるように！これからも職員全員で取り組んでいきます。

トピックス

3

こども発達支援センター ～保育所等訪問支援事業を始めました～

児童福祉法に基づくサービス事業で、今年の6月にスタートしました。ご家族からの依頼により、職員がお子さんの通っている保育所や幼稚園等を、月に1回～2回訪問し、集団生活の中での様子を見学・確認します。その上で、保育所等のスタッフと情報を共有し相談しながら、お子さんがより健やかに成長できるように、また集団生活の場所で安心して過ごせるように支援していきます。

利用に際しては、お子さんの様子を見せていただいたり、ご家族からお話を伺って、具体的な手続きや日程等を詰めていきます。なお、利用には「障害児通所給付費の支給決定」が必要です。



問い合わせ先

☎ 028-623-6128

担当：佐藤・梅木

連載

この人紹介

第5回 保育所等訪問支援事業 スタッフを紹介します



こども発達支援センター

訪問支援科 科長 佐藤 文子（言語聴覚士）
主任 梅木 匡美（保育士）

保育所等訪問支援事業について、わからないことなどがあれば、何でも気軽にご相談ください。

2人で力を合わせて頑張りますので、よろしくお願いいたします！

季節行事

～わっしょいわっしょい！！夏祭り～

こども療育センターでは、夏休みのイベントとして8月30日（月）に夏祭りを実施しました。今年はシールラリー形式で、気に入ったシールをゲットしながらゲームをスタート！入り口を入るとボーリングや金魚すくい、ヨーヨー釣りが出迎えます。更に進むとサイコロじゃんけんがあり、全てのゲームをクリアすると景品のお菓子を貰うことができ、子ども達のテンションは急上昇。

午後は、アイスクーキを頬張りみんな笑顔いっぱいです。とても暑い日だったので、みんなあつという間に食べてしまいました。その後、お神輿引きで療育センター内のフロアーを練り歩きました。楽器を鳴らしたり、紐を引いたり「わっしょいわっしょい！」と声を掛けながら何周も歩き回りました。

暑い夏でしたが、夏休み一番の楽しい思い出になり、みんな大満足でした。



どこから
回ろうかなあ～

入院セットのレンタルサービススタート！

院内感染予防対策や患者さん・ご家族の労力負担軽減などを目的として、専門業者による入院セットのレンタルサービスを導入しました。入院中に必要な衣類・タオル・日用品・おむつなどを1日単位でレンタルできます。当サービスをご利用いただくことにより、ご家族の毎日の洗濯や荷物を持つての移動もなくなり、单身の方やご家族が遠方にお住まいの場合でも安心してご入院いただけます。入院セットの内容は以下のとおりです。

内容

- 衣類Aセット…リハビリ着、パジャマ、浴衣から2種類を選べます。
- 衣類Bセット…リハビリ着、パジャマ、浴衣から1種類を選べます。
- タオルセット…バスタオル、フェイスタオルに加え、ティッシュ/コップ/歯ブラシ/ボディソープ/リンスインシャンプーなどがご利用になれます。
- 紙おむつセット（重・中等・軽度）
- 肌着セット（オプションA）
- 口腔ケアセット（オプションB）

お問い合わせ先

医事課 ☎028-623-6124

編集後記

空気がだいぶ冷たくなってきましたね。

新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか思い通りの生活ができないことも多いかと思います。当センターにおきましても、引き続き感染防止対策を行います。

ご利用の皆様には、ご不便をかけることもあると思いますが、ご理解・ご協力をお願い致します。



(発行) 地方独立行政法人
栃木県立リハビリテーションセンター
管理部総務課

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1
TEL 028-623-6101 (代表)
FAX 028-623-6151
ホームページ <https://tochigi-riha.jp/>

